

# 第5課 限定與例外：に限り・限り（は）・限りでは・に限って

第5課對應《新完全マスター N2》第1部「I ことがらを説明する」的第5課，主題是「だけ／限り」一系列的限定表達。這幾個形看起來很像，意思卻各有不同：～に限り（只有...例外、優待）、～限り（は）（只要...就一直...）、～限りでは（就我所...的範圍而言）、～に限って（偏偏...／我相信的...不會）。本課重點就是把它們分清楚。

## ■ 今課目標

- 用 ～に限り 表達「只有...是特別、例外」，多用於公開的優待或例外處理。
- 用 ～限り（は） 表達「只要...的狀態持續，就一直...」，並和第4課的 ～限り 區分。
- 用 ～限りでは 表達「就我所看／聽／知道的範圍而言」。
- 用 ～に限って 表達「偏偏這個和平常不同」「偏偏碰上不好的事」「我相信的...絕不會」。

## 一、～に限り：只有...是例外

### ■ 只有這個特別對待

～に限り 表示「只有...是特別、例外」，多用於公開的優待或例外處理（如限定優惠、特別開放）。後句講「只對這個例外適用」的內容，一般不接否定句或請求。語氣較書面。

### ■ 形式規則

名詞 + に限り。多用於公開的優待或例外處理；後句不接否定或請求。

## ■ 例句

1. 本日**に限り**、全品二割引きでご提供します。  
→ 只限今天，全部商品八折供應。
2. 先着百名様**に限り**、記念品を差し上げます。  
→ 只限前一百位，致送紀念品。
3. ご予約のお客様**に限り**、こちらの席をご利用いただけます。  
→ 只限已預約的客人，可以使用這邊的座位。

## 二、～限り（は）：只要...就一直...

### ■ 某狀態持續，結果就持續

～限り（は）表示「只要...的狀態持續，就一直保持同一結果」，帶條件意味。前後都接表示狀態的詞，後句不接過去。要和第4課的～限り（範圍之內全部）分開。

### ■ 形式規則

普通形現在（ナ形容詞＋な／である・名詞＋である）＋ 限り（は）。前後接表示狀態的詞；後句不接過去。

## ■ 例句

1. 体が動く**限り**、この仕事を続けたい。  
→ 只要身體還動得了，我就想繼續這份工作。
2. 本人がやる気にならない**限りは**、何を言っても無駄だ。  
→ 只要本人不肯振作，說甚麼都沒用。
3. 親である**限り**、子に対する責任がある。  
→ 只要身為父母，就對子女有責任。（名詞＋である）

## 三、～限りでは：就我所...的範圍而言

### ■ 把判斷限定在某個情報範圍

～限りでは 表示「把情報來源限定在某個範圍（看到的、聽到的、知道的），就這個範圍而言，可以說...」。接和獲取情報有關的動詞（見る、聞く、知っている、調べる），後句接判斷或情報。

## ■ 形式規則

名詞＋の／動詞辭書形・た形・ている形＋限りでは。接和獲取情報有關的動詞；後句接判斷或情報。

## ■ 例句

1. わたしが調べた限りでは、そのような記録は残っていない。  
→ 就我查到的範圍而言，並沒有留下那樣的記錄。
2. 今のところ聞いている限りでは、計画に問題はないようだ。  
→ 就目前聽到的範圍而言，計劃似乎沒有問題。
3. 見た限りでは、二つの商品に大きな違いはなかった。  
→ 就外觀看來，兩件商品沒有大分別。

## 四、～に限って：偏偏...／我相信的...不會

### ■ 三種帶感情的用法

～に限って 有三種用法。A：偏偏這個和平常不同（今日に限って...）。B：偏偏在這種時候碰上不好的事，帶不滿。C：「我相信的這個...絕不會...」，後接否定，表達說話人的信任。

## ■ 形式規則

名詞＋に限って。A：偏偏這個和平常不同；B：偏偏碰上不好的事（帶不滿）；C：「我相信的...絕不會...」（後接否定）。

## ■ 例句

1. 普段は時間に正確な彼が、今日に限って遅刻した。  
→ 平時很準時的他，偏偏今天遲到了。(A)
2. 急いでいる時に限って、信号に引っかかる。  
→ 偏偏在趕時間的時候，就遇上紅燈。(B，不滿)
3. うちの子に限って、嘘をつくはずがない。  
→ 偏偏我家孩子，是絕不可能說謊的。(C，後接否定)

## 五、常見錯誤與總整理

### 「限り」系整理

句型	意思	例
～限り（第4課）	在範圍之內全部、盡其所能	できる限り／知っている限り
～に限り	只有...是例外、特別（優待）	本日に限り
～限り（は）	只要...持續，就一直...（條件）	体が動く限り
～限りでは	就我所...的範圍而言	調べた限りでは
～に限って	偏偏...／我相信的...不會	今日に限って

### ■ 常見錯誤

- **×** 体が動く限りでは、働き続けたい。  
○ **体が動く限り（は）、働き続けたい。**  
「只要...就」用 限り（は）；限りでは 是「就我所知的範圍」。
- **×** 今日に限り、彼は遅刻した。  
○ **今日に限って、彼は遅刻した。**  
「偏偏這天和平時不同」用 に限って；に限り 是「只有今天特別（優待）」。
- **×** 学生に限り、入場できません。  
○ **学生に限り、入場できます。**  
に限り 後接「只對該例外適用（可以）」，不接否定。
- **×** わたしが知っている限りでは、彼を信じたい。  
○ **わたしが知っている限りでは、彼は正直な人だ。**  
限りでは 後接判斷或情報，不接感情、意志。
- **×** うちの子に限って、嘘をついた。  
○ **うちの子に限って、嘘をつくはずがない。**  
C 用法後接否定，表「我相信的...絕不會...」。

自己輸出：用 に限り・限り（は）・限りでは・に限って 各寫一句。可寫一個限定優惠、一個堅持的條件，或一件「偏偏...」的倒霉事。

---

---

---

---

---